

2012 年 11 月 12 日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

菱刈鉱山 30 周年および累計産金量 200 トン達成について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、社長：家守伸正）菱刈鉱山（鹿児島県伊佐市、鉱山長：岡田和也）は、1982 年に開発を始めて以来、今年で 30 周年を迎えるとともに、10 月末には累計産金量が 200 トンに達しました。

菱刈鉱山は、1982 年 7 月に組織として正式に発足しました。1983 年初めより坑道掘進に着手し、1985 年 7 月に着脈、出鉱を開始しました。近代的な鉱山開発による安定した操業と極めて高い金品位に恵まれたことにより、初出鉱以来 27 年 4 ヶ月で累計産金量 200 トンを達成しました。

菱刈鉱山は、国内最大の金鉱山であり、現在確認されている埋蔵金量は 150 トンです。今後、現在採掘中の鉱床の下部にある鉱体の開発も進めることを決定しており、さらに約 30 トンの産金獲得を期待しております。

菱刈鉱山は、今後も安定した操業の継続と新規の産金獲得に努めてまいります。

【菱刈鉱山のあゆみ】

1981 年	9 月	金属鉱業事業団（現：JOGMEC 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構）が菱刈鉱区で試錐調査を実施し、高品位の金銀鉱脈を発見
1982 年	7 月	当社内に菱刈鉱山を組織として正式に発足
1983 年	1 月	斜坑による本格的探鉱に着手
1985 年	7 月	出鉱開始
1988 年	11 月	山田鉱床発見
1990 年	9 月	山神鉱床発見
1997 年	5 月	産金量日本一達成（83.1 トン）
1999 年	8 月	産金量 100 トン達成
2006 年	3 月	産金量 150 トン達成
2012 年	10 月	産金量 200 トン達成

（本件に関するお問い合わせ先）

住友金属鉱山株式会社

広報 I R 部 青野祥紀

TEL：03-3436-7705

FAX：03-3434-2215

以上